第118号（令和元年6月12日）

静岡交通ニュース

◆◆◆バス車内での転倒事故に注意！！◆◆◆

～バスが停留所に着いて扉が開いてから席を立ちましょう～

皆さんの身近なバスは、通勤・通学や買い物・通院等に多く利用され、また環境にもやさしい、住民の足として生活に欠かせない公共交通としての役割を担っています。

バスに関連する事故は、平成 19 年以降減少傾向にありますが、依然として車内事故の占める割合は、バス事故全体の約３割を占めています。車内事故の被害者は、65 歳以上の高齢女性が過半数を占めており、バスが目的地の停留所に完全に停止する前に降車準備を始めることや、走行中に座席の移動をすることが主な要因となっています。

そこで、国土交通省静岡運輸支局と一般社団法人静岡県バス協会は、車内事故の防止を図るため、令和元年７月１日（月）から７月３１日（水）の間、「バス車内事故防止キャンペーン」を実施します。以下の点に注意して、バスを安全に利用しましょう。

【バス利用者へのお願い】

転倒を防止するため、

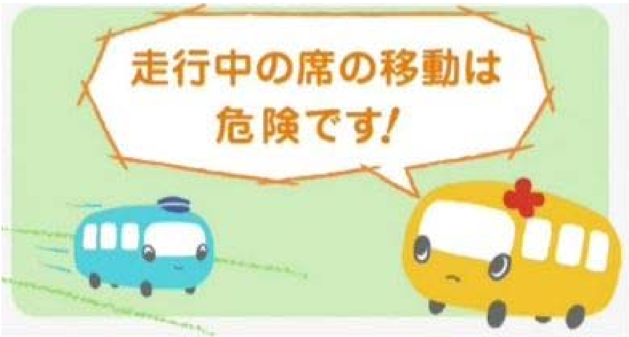
◎降車の際は、バスが停留所に着いて扉が開いてから席を立ちましょう。

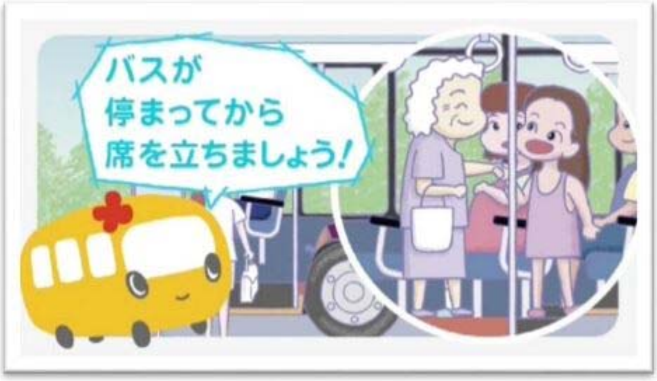
◎満席時など、席を立っている場合は、つり革や握り棒にしっかりつかまりましょう。

バスの車内事故防止に、皆様の御理解と御協力をお願いいたします。

「バス車内事故防止キャンペーン」に関する問合せ先

一般社団法人静岡県バス協会　電話番号：０５４－２５５－９２８１


走行中の席の移動は
危険です！


バスが
停まってから
席を立ちましょう！

静岡県交通基盤部都市局地域交通課　【TEL】054-221-3194　【FAX】054-221-2673
【E-mail】koutu@pref.shizuoka.lg.jp

～ご意見・ご要望（地域のニュースも大歓迎）をメールでお寄せください～